

学部学生のみなさんへ

## 2024 年度春学期 日本語教育センター ラーニング・アシスタント募集について（お知らせ）

L. A. とは、関西学院大学で提供される科目を対象として、授業担当者の授業運営を補佐したり、履修学生の指導や相談をととして教育および学習の支援を行う学部学生スタッフの総称です。

なお、L. A. には下記のとおり、業務報酬を支払います。しかし、単なるアルバイト業務ではなく、関西学院大学における教育活動の一環として位置づけていますので、L. A. になった方は以下業務内容を通じて、自身の学びをさらに深めることが出来るように考えながら業務にあたってください。

以上を十分に理解した上で、定められた期間内に申込手续を行ってください。

### ■L. A. 募集要項

募集科目 募集人数	別紙募集科目一覧参照（注）L. A. に採用された学生は当該学期に当該科目を履修することはできない	
任 期	2024 年度 春学期	
申込資格	・ 本学の学部 <sup>1</sup> に在籍中の正規学生 （注）大学院生、2024 年度春学期に休学・退学する（予定者含む）等の学生は申込ができない	
業務内容	L. A. は授業担当者の指示を受け、次の業務に従事する。 1）学生の学習活動への助言対応補助 2）学生の学習上の質問・相談対応補助 3）学生の学習進捗状況等に関する授業担当者への報告 4）授業運営の補助 5）その他授業担当者が必要と認めた教育活動上の補助 ※業務内容詳細：次ページで確認して下さい。	
報 酬	I 種：1 時間 あたり 1 210 円	
申込方法	・ 申込方法：下記 URL か QR コードより web フォームにて申込 ・URL： <a href="https://forms.office.com/r/9YSRaAxWGa">https://forms.office.com/r/9YSRaAxWGa</a>  ※メールでの申込は受け付けないのでご注意ください。	
申込要件	・ 下記 URL よりオリエンテーション動画を視聴し、センターの活動や開講科目への理解を深めること。 ・ <a href="https://x.gd/b7iYM">https://x.gd/b7iYM</a>	
申込締切	2024 年 5 月 6 日（月）23：59 まで	
選 考	申込書類をもとに日本語教育センターで選考を行います。 選考結果は 5 月 13 日（月）頃に申込者に kwic にて通知します。 採用後の手続きについては、採用者に対し個別連絡します。	



2024年度春学期 ラーニング・アシスタントⅠ種募集科目一覧(1/3 ページ)

科目名	担当者	日程	曜日・時間	募集人数 (名)	LA業務回 数(回)	教室	主な業務内容	授業内容	事前説明	備考
日本語学習科目 (総合日本語 (レベル2)) 1	佐野 真弓	5月20日 6月3日 6月10日 6月24日 7月1日	月1	3	5	G106	①グループで、留学生が関心を持っているテーマをめぐって日本語で話します。テーマは、たとえば「わたしの旅行」や「わたしの大学」、「わたしが紹介したい食べ物」といった「わたし」をめぐる身近なものです。 ②①で話した内容をもとにして留学生が作文を書く際に、アイディアを膨らませたり、日本語で表現したりするサポートをします。 ③同テーマで留学生がグループでスピーチをする際に、聞き手として参加し、質問やコメントをします。(初回5月20日はゲスト(聞き手)としての参加となります。)	留学生が関心を持っている身近なテーマについて、グループ活動の構成は、留学生3、4人とLA1人、ボランティアの学生数名です。(履修者数11人) ・5日間全ての参加が望ましいです。 ・初回の授業(5月20日)以外は、ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、留学生とLAの皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような場をともに築いていってもらえることがたいです。 ・LAの皆さんの役割は、留学生の日本語学習のサポートをするという面もありますが、より大切なこととして、クラスコミュニティのメンバーとして留学生と対等に学び合ってもらえることを望んでいます。	事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。	
日本語学習科目 (総合日本語 (レベル2)) 2	佐野 真弓	5月20日 6月3日 6月10日 6月24日 7月1日	月2	3	5	G106	①グループで、留学生が関心を持っているテーマをめぐって日本語で話します。テーマは、たとえば「わたしの旅行」や「わたしの大学」、「わたしが紹介したい食べ物」といった「わたし」をめぐる身近なものです。 ②①で話した内容をもとにして留学生が作文を書く際に、アイディアを膨らませたり、日本語で表現したりするサポートをします。 ③同テーマで留学生がグループでスピーチをする際に、聞き手として参加し、質問やコメントをします。(初回5月20日はゲスト(聞き手)としての参加となります。)	留学生が関心を持っている身近なテーマについて、グループ活動の構成は、留学生3、4人とLA1人、ボランティアの学生数名です。(履修者数10人) ・5日間全ての参加が望ましいです。 ・初回の授業(5月20日)以外は、ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、留学生とLAの皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような場をともに築いていってもらえることがたいです。 ・LAの皆さんの役割は、留学生の日本語学習のサポートをするという面もありますが、より大切なこととして、クラスコミュニティのメンバーとして留学生と対等に学び合ってもらえることを望んでいます。	事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。	
日本語学習科目 (口頭表現 (レベル2-3)) 2	佐野 真弓	5月16日 5月23日 5月30日 6月6日 6月13日 6月20日 6月27日 7月4日	木4	5	8	G221	①スピーチ発表に聞き手として参加します。テーマは「わたしの大切なもの」です。 ②留学生が日本語で言いたいことを表現するのをサポートします。 ある場で留学生が言いたいことや言いたかったことを日本語でどう表現するのがふさわしいかを、ディスカッションしながら探ります。検討する場面や状況は留学生が授業までに宿題として考えてくることになっています。また、学んだ表現の練習もします。 ③ミニドラマ作り 留学生とともに、それまでに学んだ日本語表現をもとにミニドラマを作って、練習し、発表します。	①グループスピーチ ②「日本語で言いたいこと・言いたかったこと」をクラスメートやLAとシェアします。そして、どのように話すかをみんなで考えて、練習します。 ③ドラマ作り	事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。	
日本語学習科目 (総合日本語 (レベル7)) 1	火1 佐野 真弓 木2 齋藤 里佳 金1 田口 貴史	5月28日 (火) 6月4日 (火) 6月14日 (金) 6月27日 (木) 7月4日 (木) 7月9日 (火)	火1 木2 金1	2	6	火1 G-106 木2 G-205 金1 G-105	グループで日本の社会的課題や時事問題(少子化や教育格差など)をめぐって留学生と意見や考えを共有します。	・日本の社会的課題(少子高齢化, 教育, 働き方など)を扱った文章(新聞記事や新書などの抜粋)を読んで理解する。 ・読んだ内容をもとに、異なる意見を比較・整理したうえで、クラスやグループで自分の考えを述べたり、話し合ったりする。	事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。	・授業の共通語は日本語です。 ・グループ活動の構成は、留学生3、4人とLA1人、ボランティアの学生数名です。(履修者数7人) ・6日間全ての参加が望ましいです。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような参加の場をともに構築していただけることを願っています。

2024年度春学期   ラーニング・アシスタントⅠ種募集科目一覧(2/3 ページ)

日本語学習科目 (総合日本語 (レベル7) ) 2	火2 佐野 真弓 木1 齋藤 里佳 金2 山口 貴史	5月28日 (火) 6月4日 (火) 6月14日 (金) 6月27日 (木) 7月4日 (木) 7月9日 (火)	火2 木1 金2	2	6	火2 G-102 木1 MR-203 金2 G-103	グループで日本の社会的課題や時事問題 (少子化や教育格差など) をめぐって留学生と意見や考えを共有します。	・日本の社会的課題 (少子高齢化, 教育, 働き方など) を扱った文章 (新聞記事や新書などの抜粋) を読んで理解する。 ・読んだ内容をもとに、異なる意見を比較・整理したうえで、クラスやグループで自分の考えを述べたり、話し合ったりする。	事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。	・授業の共通語は日本語です。 ・グループ活動の構成は、留学生3, 4人とLA1人、ボランティアの学生数名です。(履修者数7人) ・6日間全ての参加が望ましいです。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・LAの皆さんにとっても、留学生との対話を通して視野を広げる機会となることを願っています。
日本語学習科目 (調査・報告6) 1	浅津 嘉之 吉井 雄樹	5月15日 5月22日 5月29日 6月5日 6月12日 6月19日 6月26日 7月3日 7月10日	水1	1	9	MRー第7PC 教室	留学生のレポート作成を支える。テーマとそれに基づく調査課題の設定, アンケート作成と実施, 分析とレポート執筆, これらの過程に留学生とともに参加する。留学生の思いや考え, 求めようとすることを理解し, それを実現するためにはどのようにしたらよいかを, 言語面, 調査 (方法と分析) 面, 考察面からともに考える。LA自身のアンケート調査やレポート執筆は行わない。	関心のある身近なテーマについて考えを深め、上級前半の表現を使ってまとめる。 テーマにもとづいて調査課題を設定し、アンケート調査を行う。その結果を図表にまとめて、レポートを執筆する。 そのレポートの内容について話し合ったり、発表したりする。	不要 (担当教員よりメールで説明を送ります)	
日本語学習科目 (調査・報告6) 2	小原 貴子 林 陽子	5月15日 5月22日 5月29日 6月5日 6月12日 6月19日 6月26日 7月3日 7月10日	水1	1	9	MRー第6PC 教室	留学生のレポート作成を支える。テーマとそれに基づく調査課題の設定, アンケート作成と実施, 分析とレポート執筆, これらの過程に留学生とともに参加する。留学生の思いや考え, 求めようとすることを理解し, それを実現するためにはどのようにしたらよいかを, 言語面, 調査 (方法と分析) 面, 考察面からともに考える。LA自身のアンケート調査やレポート執筆は行わない。	関心のある身近なテーマについて考えを深め、上級前半の表現を使ってまとめる。 テーマにもとづいて調査課題を設定し、アンケート調査を行う。その結果を図表にまとめて、レポートを執筆する。 そのレポートの内容について話し合ったり、発表したりする。	不要 (担当教員よりメールで説明を送ります)	
日本語学習科目 (会話・聴解 (レベル5) ) 1	掛橋 智佳子	5月15日 5月29日 6月12日 7月3日	水 1	3	4	G-103	会話聴解の授業でスピーチやディスカッションへの参加。身近なトピックや社会的なトピックについて、留学生と一緒に考え、話し合う。LAも必要に応じて予めトピックについて調べたり考えたりして準備をお願いしたい。 クラスでは、留学生が十分に参加し、自分の意見が述べられるよう耳を傾け、より各自の言いたいことを伝えられるようにサポートをする。	①体験を順序だてて話す ②意見を伝えあい、まとめる練習 ③身近なトピックについてディスカッションする ④社会的なトピックについてディスカッションする	初日に授業開始の10分前に来てください。	・計4日間全ての参加が望ましいです。

2024年度春学期   ラーニング・アシスタントⅠ種募集科目一覧(3/3 ページ)

日本語学習科目 (会話・聴解 (レベル5) ) 2	寺井 悠人	5月15日 5月29日 6月12日 7月3日	水 1	3	4	G-227	会話聴解の授業でスピーチやディスカッションへの参加。身近なトピックや社会的なトピックについて、留学生と一緒に考え、話し合う。LAも必要に応じて予めトピックについて調べたり考えたりして準備をお願いしたい。 クラスでは、留学生が十分に参加し、自分の意見が述べられるよう耳を傾け、より各自の言いたいことを伝えられるようにサポートをする。	①体験を順序だてて話す ②意見を伝えあい、まとめる練習 ③身近なトピックについてディスカッションする ④社会的なトピックについてディスカッションする	初日に授業開始の10分前に来てください。	・計4日間全ての参加が望ましいです。
日本語学習科目 (聴解 (レベル5-8) )	奥中 淳未	5月31日 6月7日 6月14日 6月21日 6月28日 7月5日	金 3	4	6	G302	1回目：お互いを知る：自己紹介 2回目：印象に残った授業について話す LA：これまで大学で受けた面白かった・印象に残る授業について簡単に説明する (2科目 10分程度) 留学生：①2科目のうち次回以降、どの授業について聞きたいか、決める ②面白かった授業の内容を簡単に説明する (1回1科目 3～5分) 3・4回目 ゲストスピーカーとディスカッションテーマに参加 留学生のサポート 5・6回目 2回目に決めたテーマでのLAの発表  ※パワーポイントが使用できる学生が望ましい。 2回目と5または6回目で、パワーポイントで10分から20分程度の発表をしてもらいます。そのため授業外での準備が必要となります。	講義や発表などを聞きながら内容を書き取り理解する。 分らない語彙や単語について調べて使えるようになる。 聞いた内容をどう理解し、それについてどう考えたのかを伝えられるようになる。	不要 担当教員より、採用決定者に連絡します。	・全ての回での参加が望ましいです。 ・クラスの共通語は日本語です。 ・LAの皆さんにとっても、留学生との対話を通して視野を広げる機会となることを願っています。